

JR鹿児島シティ 2022年度営業実績

JR鹿児島シティの2022年度(2022年4月～2023年3月)の営業概況をご報告いたします。

1. 売上高 **253億円** (前年比109.0%)

〈施設内訳〉

①アミュプラザ鹿児島 売上高:218億円(前年比104.5%)
②さつまち鹿児島中央駅 売上高: 34億円(前年比150.0%)

2. 入館者数 **1,591万人** (前年比111.0%)

※アミュプラザ鹿児島のみ

【概況】

2022年度は、引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けながらも、年間実績としては、売上高・入館者数共に前年を上回る結果となりました。社会として、ワクチン接種が進み、10月には全国旅行支援事業の開始、3月にはマスク着用の考え方の見直しなどが行われたこともあり、段階的に県内外からの来館が回復してまいりました。

そのような中、アミュプラザ鹿児島本館B1Fの第一期リニューアルの実施をはじめ、大型ポップアップストアの誘致(「Nintendo TOKYO POP-UP STORE」・「Disney store 30th Anniversary Pop-up Museum」)、グルメイベント(「かごパンマルシェ」・「あいぱく」)や地元企業とのタイアップイベント(「ガーデンマルシェ」・「うつわマーケット」)の充実、そして3年ぶりとなるクリスマス点灯式の開催等により、賑わい創りを積極的に行ってまいりました。

広告宣伝では、SNS・HP等の発信を強化し、自社運営のSNS(LINE・Instagram・Twitter・Facebook)フォロワー数は、合計約92,800人となり、自社目標である92,000人を達成することができました。さらにYOUTUBEやライブコマース等、各種デジタルチャネルに積極的に取り組み、新たな視点から情報発信を行ってまいりました。

ES面では、「アミュプラザ」開業以来、初めて元旦に休館し、テナントスタッフの働きやすい環境提供を図りました。

4/14にアミュプラザ鹿児島本館B1Fの第二期リニューアルオープン、鹿児島中央駅西口にAMU WEの開業を控え、ますますパワーアップをする当館。2023年度は「POWER UP, POWER AMU!!!」をテーマに掲げ、お越しいただくお客様にパワーをお届けしたい、そしてさらに鹿児島を元気にしたいという想いを込めて、プロモーション展開をしております。引き続き、安心安全な施設運営を基本に、今後も皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

